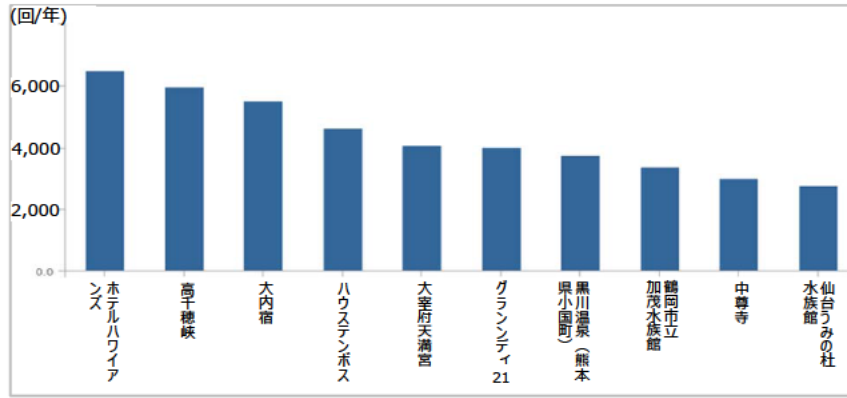


RESASかんたん分析 第1回「人気のある観光スポットは？“ナビ検索数ランキング”」

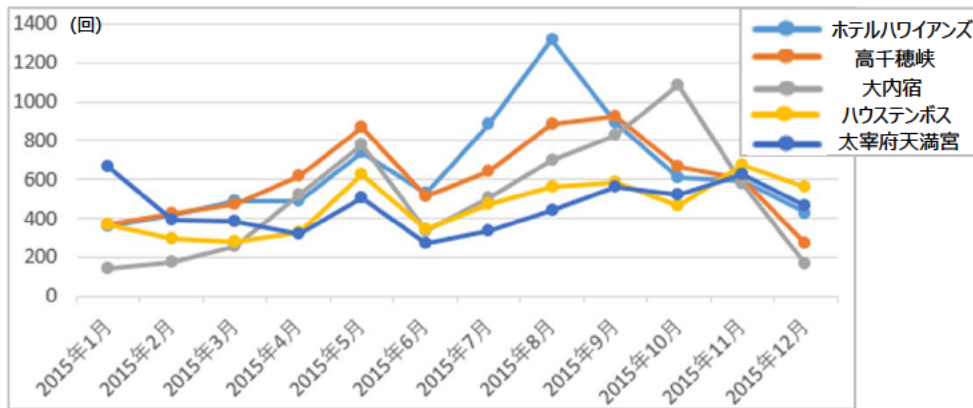
皆さんは、観光スポットを知りたいときに何を調べてみますか？インターネットの口コミ評価や雑誌の特集記事などでしょうか？RESASでも簡単に調べることができます。今回は、RESASで東北と九州の観光スポットを比較しながら、そのスポットにおける人の流れを見てみましょう。

1. 目的地分析

観光マップの「目的地分析」では、ナビタイムジャパンのナビアプリで検索されている施設をランキング表示したり、月別検索回数を見ることができます。



東北・九州におけるナビの検索数ランキング (2015年・休日・自動車)

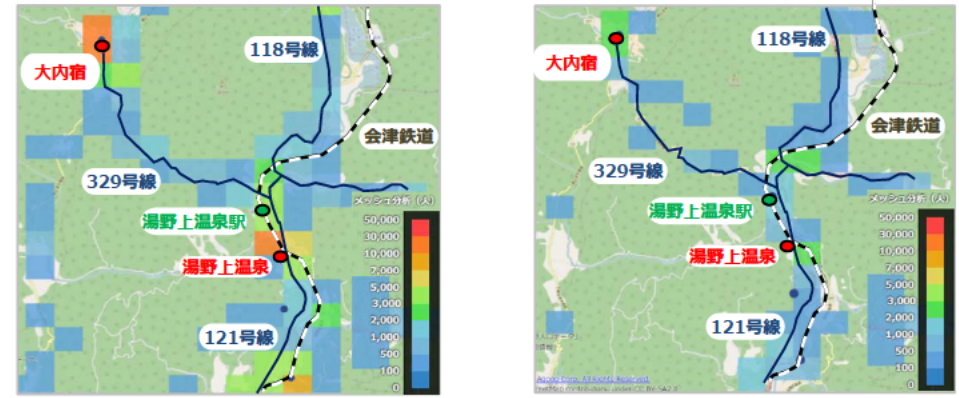


ランキング上位の施設における月別検索数推移

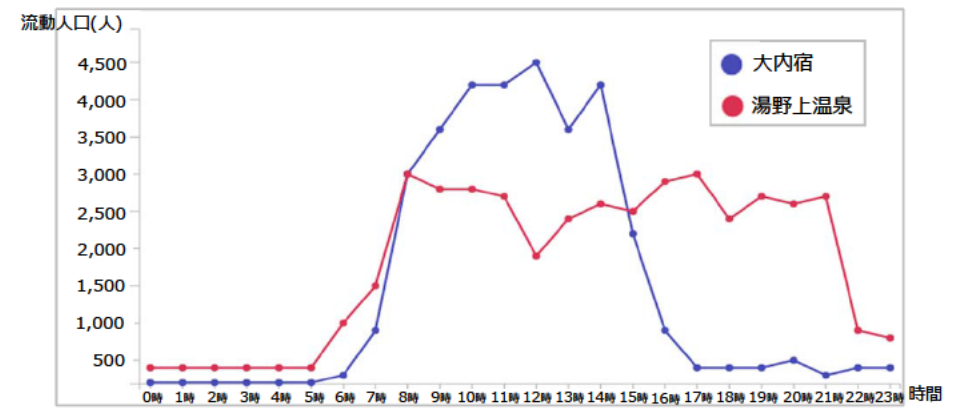
- ◆ ナビの検索回数ランキングを見ると、なんと第1位は福島県のホテルハイアズです。続いて、第2位は宮崎県の高千穂峡、第3位は福島県の大内宿となっています。
- ◆ 月別検索回数は、ホテルハイアズと高千穂峡は「夏」、大内宿は「夏から秋」にかけて、太宰府天満宮は初詣の「1月」がピークとなっています。それぞれ施設の特徴が分析結果からも読み取れました。

2. メッシュ分析

観光マップの「メッシュ分析」では、スマートフォンアプリの位置情報をもとに、500mメッシュの流動人口を見ることができます。大内宿周辺を例に見てみましょう。



(2015年10月・休日) 大内宿周辺における流動人口の月別比較 (2015年12月・休日)



大内宿と湯野上温泉における流動人口の時間別推移

- ◆ 2015年の10月と12月では、10月の方が来訪者が多くなっています。
 - ◆ 流動人口を時間別に見ると、大内宿は「日中帯」、湯野上温泉は「日中から夜間」にかけてのピークが見られます。また、湯野上温泉では、「夕方から翌朝」にかけてピークが見られないため日帰り利用客が比較的多いと推測できます。
- ※ 下郷町役場によると、湯野上温泉の宿泊客は一定の数はあるものの、近くの戸ノ牧温泉や東山温泉に宿泊する観光客も多い傾向とのことでした。

<執筆者からのコメント：齋藤>

観光マップのほとんどが民間のビックデータです。皆さんも、出身地や業務で訪問する地域を検索してみてくださいはいかがでしょうか？新しい発見があるかもしれませんよ。

Next. 》「東北の農業はお米だけなのか!?」の予定です。ぜひ楽しみに!!